

1. 「顧客本位の業務運営」の確立と定着

- 主要な販売会社における昨年度の投資信託の平均保有期間を見ると、前年度よりも短期化している。
- 主要行等の営業店について、月次のリスク性商品（投資信託と一時払保険）の販売状況を検証したところ、四半期末ごとに販売額が増加しており、特に、運用環境に左右され難い一時払い保険の販売において顕著な増加が見られる。
- 投資信託の平均保有期間や保有顧客数が伸び悩んでいることも踏まえると、営業現場は収益目標を意識して、期末に向けてプッシュ型営業により、特定の顧客に対し乗換取引を繰り返している可能性がある。
- 金融機関は、顧客が真に欲している商品を提案できるような営業を行うことが必要である。
- こうした観点から、今事務年度においては、金融機関の経営者が、「顧客本位の業務運営に関する原則」を自らの理念としてどのように取り入れ、戦略を立て、その上で、現場においてどのように実践しているか、重点的に分析・検証していきたい。加えて、顧客の感情的な満足度も活用した顧客アンケート調査を行い、金融機関の取組みが顧客に浸透し、金融機関の選択に活用されているかなどの実態を分析・確認していく。

2. 高齢社会における金融サービスのあり方の検討

- 信託銀行においては、退職世代等に信託サービスを提供する際、
 - ・ 退職世代等の老後のキャッシュフローや健康状態、家族構成、次世代に遺すべき資産などの顧客の状況・ニーズを把握・「見える化」するとともに、
 - ・ 自社が提供している商品・サービスがどのようなニーズに応

えるものなののかについても「見える化」
することを通じて、多様な顧客がそれぞれの状況に合った商品・
サービスを選択できるメカニズムを実現していくことが期待され
る。

- 信託機能の活用を含め、顧客の状態やニーズを起点としたビジ
ネスモデルの更なる推進や非金融分野と連携の強化など、高齢社
会における金融サービスのあり方について、金融審議会市場ワー
キング・グループなどを通じて一緒に検討を進めていきたい。

3. 資産運用業の高度化

- 資産運用業の高度化は、我が国の資本市場を活性化し、国民の
安定的な資産形成を実現する上で、極めて重要。
- 資産運用業の高度化に向け、業務運営インフラの高度化、新規
参入の円滑化や投資運用人材の育成・確保等といった課題につい
て、総合的な検討・取組みを進めていく。
- 高い運用能力を持ったファンドマネージャーや海外の運用会社
による参入が進むよう、例えば、こうした運用会社によるミドル・
バックオフィス業務のアウトソースを受託するサービスを充実さ
せていくことなどについて、意見交換していきたい。
- 投資信託の「基準価額の二重計算」問題については、投資信託
協会より、先月、報告書が公表されている。「二重計算」が新たな
運用会社の参入障壁となっているのか、また、受益者保護や公平
性・正確性確保の観点からどこまで求められるものなのか、早急
な検討と対応が求められる。
- 信託銀行は、資産管理だけでなく、資産運用にもグループ会社
等において取り組まれており、資産運用業の高度化に向けて貢献
いただけるところが大きいと考えている。

4. コーポレートガバナンス改革について

- コーポレートガバナンス改革の深化に向け、昨事務年度は、ステewardシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードの改訂と「投資家と企業の対話ガイドライン」の策定をした。今事務年度は、これらを踏まえ、「フォローアップ会議」において、政策保有株式の縮減、取締役会の多様性、個別の議決権行使結果の公表等の状況の検証を行い、これらの課題を巡る企業と投資家の実効的な対話や企業の取組みのベストプラクティスの公表を行うこと等を通じ、改革を更に推進していく。
- 信託銀行におかれては、今般のコード改訂等を踏まえた一層の取組みをお願いしたい。

5. 外為決済リスクへの対応について

- 金融庁では、国内ファンドによる外為取引に同時決済を導入し、外為決済リスクを削減するため、2016年12月に「外為決済リスクに係るラウンドテーブル」を設置し、信託銀行や運用会社、CLSなどの幅広い関係者に参集いただき、実務的な課題やその対応について議論いただいた。
- そうした議論を踏まえ、本年8月、本邦信託ファンドの外為取引において目指すべき新たな市場慣行、2018年度下期より2段階に分けて同時決済の対象を拡大していくという導入方針や今後対応すべき課題等を含む最終報告書を公表した。
- 同時決済の導入は、当初一定のコストを要するものの、多様な関係者が参加する我が国外為市場の取引慣行をグローバル化し、効率性を高めるチャンスでもあり、信託銀行の皆様におかれては、同時決済への対応を積極的に進めていただきたい。

(以上)